

カラマツの苗木2千本

環境イニシアティブ植林ゼミ

【旭川】セストシステム(本社・旭川)は3日、旭川市雨紛の山林で第3回「環境イニシアティブ植林」を行った。環境意識を広めようと、ユーザーらに広く参加を呼び掛けた植林で、前回のほ



「地球環境のために大きく育て」と植林する親子

2倍に当たる約80人が参加。用意したカラマツの苗木2000本を2時間足らずで植え切った。この植林は、安全掲示板などの対象商品を購入またはレンタルすることで顧客に代わって木を植える「植林プロジェクト」の一環。職場や家族ぐるみで参加し、力を合わせて植林する姿、苗木の前に立てられた企業名入りのプレートと一緒に記念撮影する姿が随所に見られ、職場内や家族間のコミュニケーション強化

にも大いに役立った様子。安井文期社長は「参加

者1人当り約4トンのCO₂削減に協力したことになる。胸を張って地球環境

対策に貢献していると言っている」とあいさつした。